全国家庭科教育協会（ZKK）　「中学校家庭科の分離独立に関するアンケート」集計結果

実施時期：2025 年 10 月 9 日～10 月 18 日
方法：Google フォーム　https://forms.gle/BFjUyugKHR3xgU8u5　による
対象：ZKK 事業に参加したメールアドレスのわかる参加者(3 年分)
生活やものづくりの学びネットワーク ML で配信
上記家庭科教育関係者からの拡散
アンケート回答者数：188 名

1　ご所属に該当するものにチェックをつけてください。
☐中学校　☐義務教育学校（小中一貫校）　☐中等教育学校（中高一貫校）　☐その他
よろしかったらご所属を記入ください。（　　）

	名	
中学校	160	85.1%
中等教育学校（中高一貫校）	19	10.1%
高等学校	2	1.1%
教育委員会	2	1.1%
特別支援学校（中等部）	1	0.5%
大学	3	1.6%
その他	1	0.5%
合計	188	

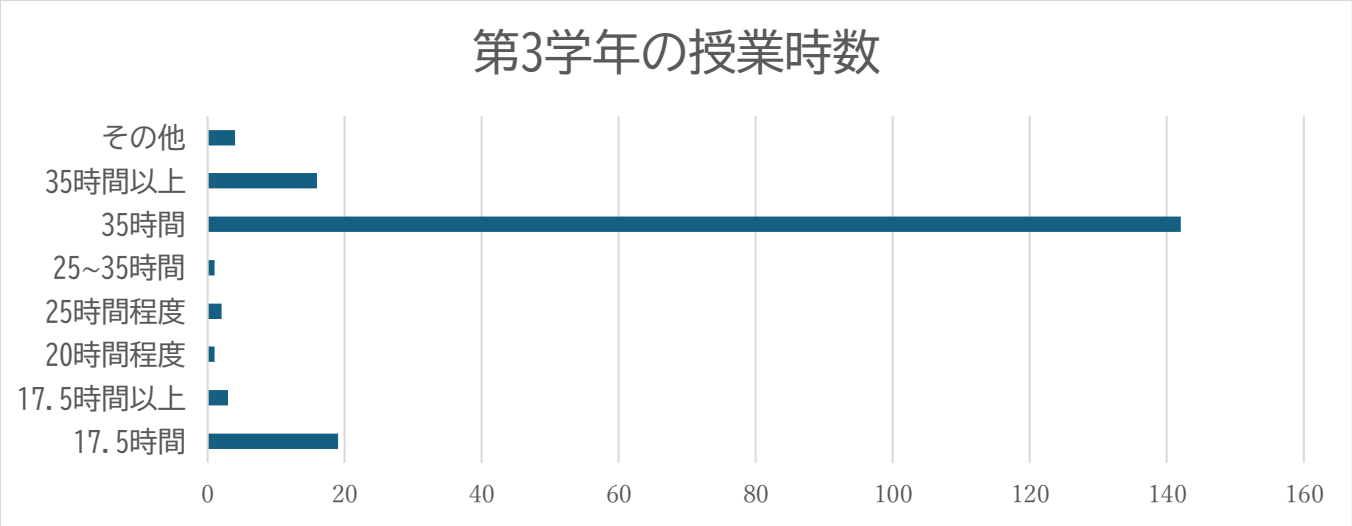
2　勤務状態について
☐専任教諭 家庭科のみ担当している　☐専任教諭 家庭科以外も担当している
☐非常勤講師　☐その他（　　）
勤務状態について詳しくお書きください（　略　）

	名	
専任教諭 家庭科のみ担当している	108	57.4%
専任教諭 家庭科以外も担当している	40	21.3%
常勤講師　家庭科のみ担当	1	0.5%
非常勤講師	17	9.0%
非常勤講師（大学）	3	1.6%
特別支援	3	1.6%
他教科（技術 3　美術 1）	4	2.1%
臨時講師　家庭科のみ	1	0.5%
その他	11	5.9%
合計	188	

3　中学校技術・家庭科「家庭分野」は、今回の改訂で、技術分野が「情報・技術科（仮称）」として分離独立するため、「家庭科」となります。授業時数は、現在、第 1 学年と第 2 学年が 35 時間、第 3 学年 17.5 時間です。

◎第 3 学年の授業時数はどれくらいを希望しますか？

□35 時間　□35 時間以上　□その他（　　）



	17.5 時間	17.5 時間以上	20 時間程度	25 時間程度	25~35 時間	35 時間	35 時間以上	その他	
名	19	3	1	2	1	142	16	4	188
%	10.1%	1.6%	0.5%	1.1%	0.5%	75.5%	8.5%	2.1%	

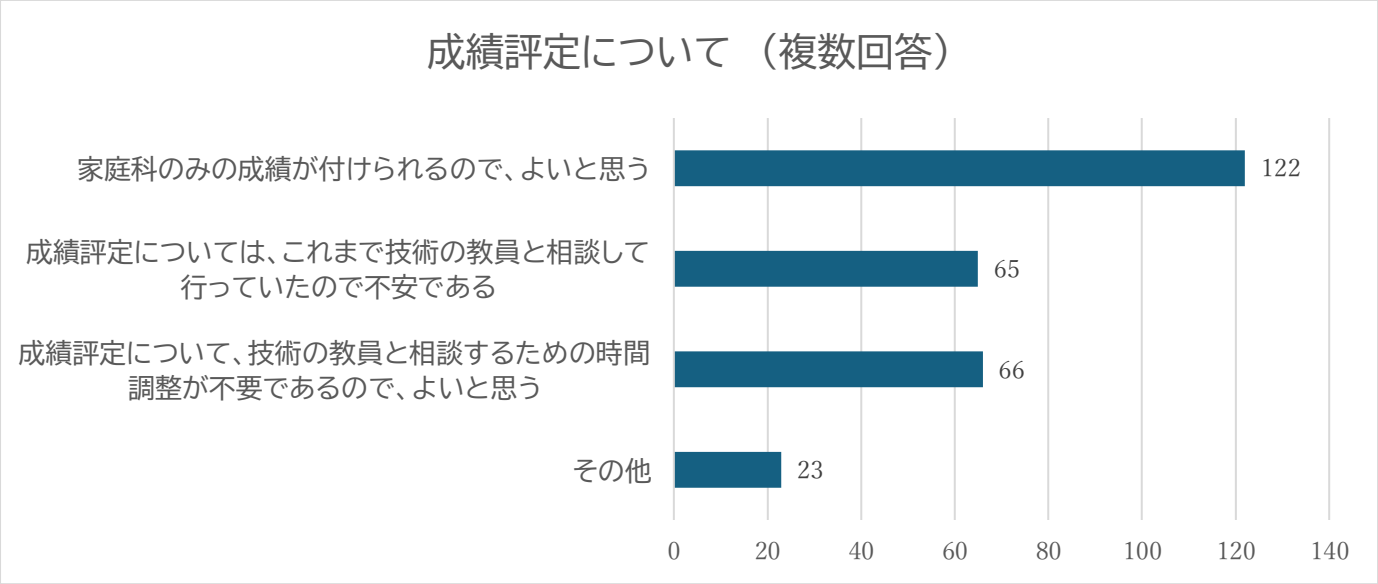
4　家庭科が独立した場合は、家庭科として成績評価を行うことになります。その場合の気持ちは次のうちどれにあてはまりますか。（複数回答可）

□家庭科のみの成績が付けられるので、よいと思う。

□成績評定については、これまで技術の教員と相談して行っていたので不安である。

□成績評定について、技術の教員と相談するための時間調整が不要であるので、よいと思う。

□その他（　　）



5　家庭科が分離独立することについてのご心配やご意見など自由にご記入ください。
例（授業時数のこと、教員配置・免許外教員のことなど）
　別紙

6　あなたの地区における専任教員とそれ以外（非常勤教員など）の状況をわかる範囲で教えてください。
中学校数（　　校）、専任教員（　　名）、それ以外（　　名）

	101%以上	100%	90～99%	80～89%	70～79%	60～69%	50～59%	40～49%	30%以下	計
名	5	16	6	7	7	8	5	4	11	69
	7.2%	23.2%	8.7%	10.1%	10.1%	11.6%	7.2%	5.8%	15.9%	

有効回答数―69 名

専任教員の割合の平均　70.9%（管理職も含まれていて 100%を超す回答 5 名分は除いた）

＊専任教諭以外が、非常勤の場合と免許外の場合がある。
＊都道府県による差があった。北海道、青森、和歌山、徳島では、免許外が多いことが回答されていた。
＊香川県は、高松市では専任教諭の割合は１００％以上であったが、郡部では３０～４０％であり、差があった。
＊複数校兼務をしている教員、特別支援学級を担当している教員がいるという回答があった。

7　あなたの所属する地区の中学校技術・家庭科研究会では、家庭科の先生方はどのような活動をされていますか。例（技術科と一緒に年に〇回、研究会が行われている、家庭科だけで年に〇回研究会を行われている、その内容など）
回答のあった人数―121 名

技術科と一緒に開催	68
技術科と一緒だが、家庭科部会もある	36
家庭科のみで開催	34
小学校と一緒に開催	7
研究会組織がない、入っていない、入れない	4

8　教育課程改訂に関して、全国家庭科教育協会に期待することがありましたらご自由にお書きください。
　略